

2018年11月5日

## 2019年3月期 第2四半期連結業績の概要

### <2019年3月期 第2四半期累計期間業績:連結売上高>

全世界連結販売台数は、前年同期比9.3%減の482千台となりました。

国内では、7月にフルモデルチェンジを行ったフォレスターの販売が好調に推移したものの、インプレッサ／SUBARU XVの新型車効果が落ち着いたことなどにより、同21.1%減の65千台となりました。海外では、北米市場で販売を開始した新型車アセントが寄与したものの、フルモデルチェンジを控えたフォレスターなどの販売が減少したこと、主に米国で現地在庫の調整を行ったことなどにより、同7.1%減の417千台となりました。

連結売上高は、同7.5%減<sup>\*1</sup>の1兆4,868億円となりました。

なお、北米小売販売は、アセント、SUBARU XV<sup>\*2</sup>などが寄与し、7期連続で過去最高と好調を維持しています。

### <2019年3月期 第2四半期累計期間業績:連結損益>

連結損益については、大規模なリコール等による品質関連費用の増加およびフルモデルチェンジを控えたフォレスターなどの出荷台数の減少などにより、営業利益が前年同期比74.1%減となる550億円となりました。経常利益は同71.8%減の600億円、親会社株主に帰属する当期純利益は同47.9%減の443億円となりました。

### <2019年3月期 通期連結業績見直し>

通期連結業績見直しについては、前回予想(2018年8月6日)に対して、販売台数の減少や品質関連費用等の増加などを織り込むことから、全世界販売台数1,041千台、連結売上高3兆2,100億円、営業利益2,200億円、経常利益2,290億円、親会社株主に帰属する当期純利益は1,670億円に修正します。

なお、通期連結業績見直しの前提となる為替レートは¥110/US\$、¥130/EUROです。

#### ※前回(2018年8月6日)公表の通期連結業績見直し

全世界販売台数 1,100千台

連結売上高 3兆2,500億円

営業利益 3,000億円、経常利益 3,050億円、親会社株主に帰属する当期純利益 2,200億円

想定為替レート ¥105/US\$、¥130/EURO

\*1: 当社は当期より会計方針を変更しています。

従来は、販売奨励金を販売管理費(損益計算書上の表記は「販売費及び一般管理費」)に計上していましたが、当期より売上高から控除する方法に変更しました。

比較対象となる前期(2018年3月期)の連結売上高および販売管理費(「販売費及び一般管理費」)も、新しい会計方針に従って再計算を行っています。その結果、2018年3月期 第2四半期累計期間については、当時(2017年11月6日)の発表値からそれぞれ783億円減少し、連結売上高1兆6,080億円、販売管理費2,038億円となっています。

連結売上高に関する評価(前期比)は、再計算した前期実績との比較で記載しています。

なお、この再計算による、前期の営業利益、経常利益および親会社株主に帰属する当期純利益への影響はありません。

\*2: 北米市場での名称: CROSSTREK(クロストレック)

本資料に記載されている業績見直し等の将来に関する記述は、発表日現在において入手可能な情報に基づいたものであり、実際の業績等は今後様々な要因によって大きく異なる可能性があります。



< 2019年3月期 第2四半期連結決算 参考資料 >

金額：億円、台数：千台、比率：%

	前期実績 <sup>注1</sup> 2018年3月期 第2四半期累計期間 (2017. 4. 1-2017. 9. 30)		当期実績 2019年3月期 第2四半期累計期間 (2018. 4. 1 — 2018. 9. 30)			前期実績 <sup>注1</sup> 2018年3月期 通期 (2017. 4. 1-2018. 3. 31)		当期予想 2019年3月期 通期 (2018. 4. 1 — 2019. 3. 31)			前回当期予想 2019年3月期 通期 (2018. 4. 1-2019. 3. 31)			
		当時 発表値		増減	増減率		当時 発表値		増減	増減率				
売上高	16,080	16,863	14,868	-1,212	-7.5	32,327	34,052	32,100	-227	-0.7	32,500			
日本	3,283	3,286	2,874	-408	-12.4	6,680	6,686	6,173	-507	-7.6	6,086			
海外	12,797	13,577	11,994	-804	-6.3	25,647	27,367	25,927	280	1.1	26,415			
営業利益	2,121		550	-1,571	-74.1	3,794		2,200	-1,594	-42.0	3,000			
利益率	13.2	12.6	3.7			11.7	11.1	6.9			9.2			
経常利益	2,127		600	-1,527	-71.8	3,799		2,290	-1,509	-39.7	3,050			
利益率	13.2	12.6	4.0			11.8	11.2	7.1			9.4			
親会社株主に帰属する当期純利益	850		443	-407	-47.9	2,204		1,670	-534	-24.2	2,200			
利益率	5.3	5.0	3.0			6.8	6.5	5.2			6.8			
営業利益増減要因	/		研究開発費	65		/		研究開発費	132		/			
			諸経費等	-913				原価低減等	16					
			売上構成差等	-629				諸経費等	-907					
			為替レート差	-76				売上構成差等	-689					
			原価低減等	-18				為替レート差	-146					
為替レート	111円/US\$ 125円/EURO		109円/US\$ 131円/EURO			111円/US\$ 130円/EURO		110円/US\$ 130円/EURO			105円/US\$ 130円/EURO			
設備投資	545		591			1,414		1,300			1,300			
減価償却費	421		473			898		930			930			
研究開発費	609		545			1,211		1,080			1,200			
有利子負債残高	976		498			862		500			800			
業績評価	/		・2期振りの減収			/		・7期振りの減収			/			
			・2期振りの営業利益減益					・3期連続の各利益減益						
			・3期連続の経常・当期純利益減益											
日本販売台数合計	82		65			163		/			151			
登録車	67		52			133					123			
軽自動車	15		13			31					28			
海外販売台数合計	449		417			903					950			
北米	364		334			728					768			
欧州	21		26			48					44			
中国	14		9			27					30			
その他	50		48			101					107			
連結販売台数総計	531		482			1,067					1,041	-26	-2.4	1,100
生産台数合計	525		492			1,050					1,036			1,056
日本	346		319			701		656			672			
米国	179		173			349		380			384			
売上高事業別	自動車	15,217	16,000	14,164	-1,053	-6.9	30,623	32,349	/					
	航空宇宙	680	680	630	-50	-7.3	1,422	1,422						
	その他	183	183	74	-109	-59.7	282	282						
営業利益事業別	自動車	2,053		500	-1,553	-75.6	3,615							
	航空宇宙	42		30	-12	-28.6	123							
	その他	24		18	-6	-25.9	51							
	消去・全社	3		3	0	3.6	7							

注1. 当期より会計方針を変更しています。それに伴い、比較対象となる前期実績の連結売上高および販売管理費も、新しい会計方針に従って再計算を行ったものを記載しています。  
この再計算による、前期の各段階利益への影響はありません。当期の業績評価については、再計算した前期実績との比較で記載しています。  
また、連結売上高については2017年3月期以前との比較が出来なくなっているため、『過去最高』等の評価はしていません。

注2. 金額：億円（億円未満を四捨五入）、台数：千台（千台未満を四捨五入）、比率：%（小数点第2位を四捨五入）

注3. 為替レートはSUBARU単独売上レート

注4. 連結販売台数は、国内連結対象販社の小売、海外連結対象販売統括会社の卸売、非連結対象会社に対するSUBARUの出荷などの合計値

注5. 日本生産台数にはトヨタ向け86の台数を含む

※上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後さまざまな要因によって異なる可能性があります。